

14 教科指導充実部会(小・中)	部会テーマ	資質・能力の育成を図る授業改善の推進 ～ICTの活用を通して～
内 容	「主体的・対話的で深い学び」を充実させるための単元の構想と効果的な1人1台端末等の活用事例をもとに、資質・能力の育成を図る授業改善について考える。	
部会担当者	小川 智(総合教育センター)	指導助言者 久保田 善彦(玉川大学大学院)

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

研究概要説明

14時50分～15時05分

総合教育センター研究調査部 小川 智

実践発表① 小学校国語科(第5学年)「単元『“綾”といっしょに“たずねびと”を探しに行き、考えたことを伝え合おう』を通した実践」

15時05分～15時20分

佐野市立植野小学校 慶野 裕也

小学校第5学年の国語科の物語文において、単元を見通した構造的な学習課題の設定と効果的なICTの活用を意識した実践を行った。デジタルポートフォリオによる振り返りや共同編集機能を活かした協働学習、シンキングツールを用いた話し合い活動を通して、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した取組について発表する。

実践発表② 小学校算数科(第6学年)「単元『円の面積』を通した実践」

15時20分～15時35分

塩谷町立船生小学校 君島 良彦

小学校第6学年の算数科における「円の面積」の学習において、単元を通した数学的活動の充実と効果的なICTの活用を意識した実践を行った。ICTを用いて円の面積を求める方法を考えたり、お互いに説明し合ったりする活動などを行うことによって、思考力、判断力、表現力等の育成を目指した取組について発表する。

実践発表③ 中学校社会科(第2学年)「単元『関東地方』を通した実践」

15時35分～15時50分

上三川町立明治中学校 野本 瑛雅

中学校第2学年の社会科における「関東地方」の学習において、単元を貫く学習課題と効果的なICTの活用を意識した実践を行った。ICTを用いて疑問を共有したり、根拠を示しながら自分の考えを説明したりする活動などを行うことによって、課題解決的な学習の充実を目指した取組について発表する。

実践発表④ 中学校理科(第2学年)「単元『電流の性質』を通した実践」

15時50分～16時05分

矢板市立矢板中学校 樋山 貴洋

中学校第2学年の理科における「電流の性質」の学習において、実験を軸とした構造的な単元計画と効果的なICTの活用を意識した実践を行った。ICTを用いてクラス全体で実験のデータを表にまとめたり、グラフ化したりすることなどによって、生徒の主体的・対話的な探究を目指した取組について発表する。

指導助言

16時15分～16時40分

玉川大学大学院教育学研究科 久保田善彦